

週間漁海況情報—第13号

平成26年3月31日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

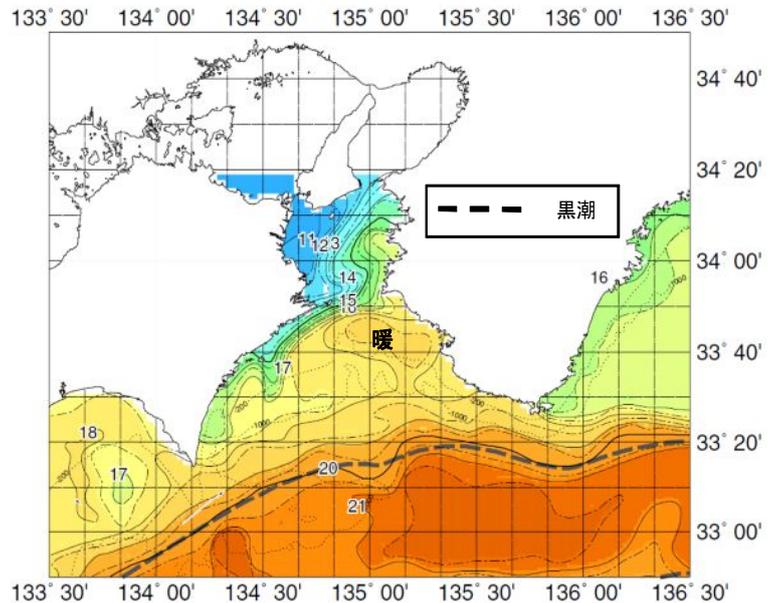
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H26.3.31）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

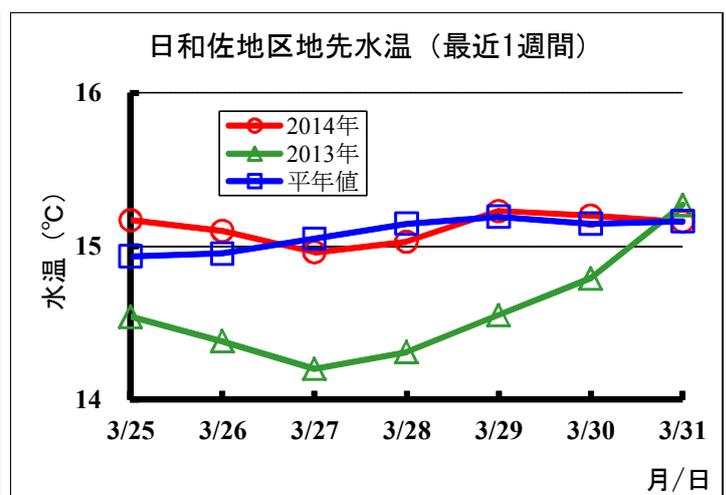
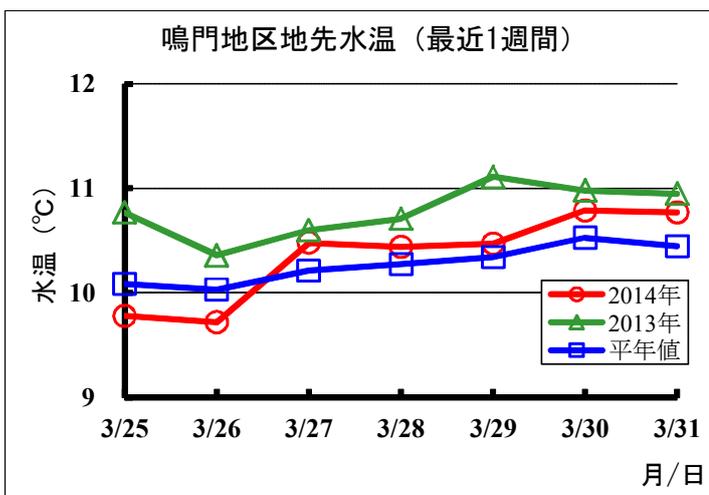
黒潮本流の表面水温は、20～21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で10℃台、紀伊水道で10～15℃台、海部沿岸で14～18℃台である。紀伊水道外域では、和歌山県側の紀伊水道入り口付近に暖水域がある。海部沿岸は内海系水に覆われている。



漁業調査船「とくしま」で3月19、24及び25日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、表層～30m層において「平年並」の16.0～16.1℃、50m層で「やや高め」の16.7℃、100m層で「平年並」の15.5℃であった。

海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
3/19, 24, 25	今年値	16.1	16.1	16.0	16.1	16.7	15.5	34.2	34.3	34.3	34.4	34.6	34.5
	平年偏差	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	0.1	-0.3	-0.2	-0.2	-0.1	0.0	-0.1
	前年偏差	-0.8	-0.6	-0.7	-0.7	-0.2	-0.3	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1	0.0	0.0



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並」の9.7～10.8℃、日和佐地区は「平年並」の15.0～15.2℃、牟岐地区は「低め」～「平年並」の13.2～15.4℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、大主体にキダイが0.2トン（1日1隻あたり10kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、マイワシが0.7トン（同30kg）、ウルメイワシが0.4トン（同17kg）、カタクチイワシが11.5トン（同197kg）、キビナゴが0.2トン（同13kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、小小主体にマルアジが0.2トン（同41kg）、イワシ類が4.8トン（同962kg）、メジロが2.0トン（同410kg）、ハマチが0.6トン（同114kg）、ブリが3.3トン（同654kg）、特大主体にイサキが0.6トン（同114kg）、大主体にイシダイが0.2トン（同47kg）、中・小主体にチダイが0.2トン（同44kg）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、メジロが0.4トン（同16kg）、大主体にサワラが0.3トン（同32kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、サヨリが0.3トン（同19kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2014年3月24日～2014年3月30日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	キダイ	20	203	10	大主体
小型定置網		マイワシ	22	660	30	
		ウルメイワシ	25	434	17	
		カタクチイワシ	58	11,454	197	
		キビナゴ	17	220	13	
		マルアジ	5	207	41	小小主体
大型定置網		イワシ類	5	4,811	962	
		メジロ	5	2,049	410	
		ハマチ	5	569	114	
		ブリ	5	3,272	654	
		イサキ	5	570	114	特大主体
		イシダイ	5	236	47	大主体
		チダイ	5	220	44	中・小主体
		メジロ	26	405	16	
釣り			サワラ	9	291	32
パッチ網	紀伊水道	サヨリ	13	250	19	

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の3月25日～3月31日には、海部沿岸では、延縄で、中主体にアカムツが0.2トン、大主体にキダイが0.3トン、建網で、ブリが0.3トン、小型定置網で、カタクチイワシが6.8トン、キビナゴが0.4トン、アオリイカが0.3トン、大型定置網で、特大主体にマアジが1.6トン、小主体にゴマサバが3.5トン、中主体にヒラマサが0.3トン、ブリが1.7トン、メジロが1.2トン、ハマチが0.4トン、釣りで、中主体にカツオが1.7トン、特大主体にヨコワが4.7トン、メジロが0.6トン、紀伊水道では、釣りで、特大主体にタチウオが0.3トン、パッチ網でサヨリ類が0.6トン水揚げされた。

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」から「接岸」、潮岬沖において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」～「平年並」の9～10℃台、日和佐地先で「平年並」の14～15℃台で推移する見込み。